

2013 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 1 月 21 日作成)

小委員会名	都市・地域エネルギーシステム小委員会	主 査 名：湯浅 和博 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (都市環境・都市設備運営委員会)	委員長名：佐土原 聡 主 査 名：村上 公哉
設 置 期 間	2011 年 4 月 ～ 2014 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・都市、地域におけるエネルギーシステムの先駆的事例の分類、整理 (目的) ・エネルギーシステムの在り方に関する基礎的議論 ・国内外の先駆的事例の抽出と技術的、経済的、社会的指標の検討 ・システムの分類、整理と将来活用できる類型の作成 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有	
	主査：湯浅和博 (東京工業大学) 幹事：原 英嗣 (国土舘大学)、小柳秀光 (大成建設) 委員：稲垣景子 (横浜国立大学)、佐土原聡 (横浜国立大学)、下田吉之 (大阪大学)、 須藤 諭 (東北文化学園大学)、鳴海大典 (横浜国立大学)、村上公哉 (芝浦工業大学)、 三浦秀一 (東北芸術工科大学)、横尾昇剛 (宇都宮大学)、吉田 聡 (横浜国立大学)、 吉田友紀子 (名古屋大学)、依田浩敏 (近畿大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2013 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	2 回の小委員会はメール審議で開催したが、各委員の関わる見学可能な先駆的事例の抽出としては不十分であったため、文献調査、アンケート調査を実施して情報収集を行うこととなった。2013 年までの比較的新しいエネルギーシステムの分類、整理が行えたことは、今後の都市・地域計画上で有益と考える。
委員会活動の問題点 ・課題	エネルギーシステムの現場を確認しながら活動を進めることが重要と考えられたが、全委員の日程調査や対象事例の視察許可を得ることが困難であった。アンケート調査に協力頂いた施設に見学をお願いできれば良いと思われる。

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

* 中間年度には中間評価を、最終年度には最終評価としての自己評価を記入すること。

2013 年度 小委員会活動 自己評価

(最終年度評価)

総合評価 (4段階評価)	B
総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)	<ul style="list-style-type: none"> ・活動期間 3 年の中で何回かはエネルギーシステムの先駆的事例の視察を兼ねて開催することができたが、現場を踏まえた事例の抽出としては不十分な結果となった。当初、様々なエネルギーシステムの現場を確認しながら活動を進めることが重要と考えられたが、文献調査、アンケート調査の実施を通じての事例の抽出となった点は残念である。 ・エネルギーシステムに関わる小委員会は、1 年の間を経て、2015 年度から新たに立ち上がる予定であるが、その際には、本小委員会のアンケート調査にご協力を頂いた施設の見学を依頼することも考えたい。 ・アンケート調査を行うに際し、エネルギーシステムの技術的、社会的指標の作成を行ったが、経済的指標については、情報入手も難しく、作成が困難であった。 ・2013 年度の第 3 回は、アンケート調査の報告、委員の研究活動の報告、今後の小委員会の活動の方向性等を中心に、2014 年 3 月に開催を予定している。

- 総合評価は 4 段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価（シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など）に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。